

大分県土砂等のたい積行為の規制に関する条例

土砂等搬入届出書 記載例・作成要領 等

(1) 届出様式

土砂等搬入届出書（第6号様式）

(2) 届出時期

当該許可に係る特定事業区域に土砂を搬入しようとするとき（事前）

(3) 届出者

許可を受けた者の住所、氏名等を記載すること。

(4) 提出部数

1部

- ・土砂等の採取場所1箇所につき1部作成すること。
- ・同一採取場所の場合、5,000 m³以内ごとに1部作成すること。

(5) 添付書類

ア 土砂等採取元証明書（第7号様式）

イ **安全基準適合証明書（濃度計量証明書等）**

ウ **検査試料採取調書（第2号様式）**

エ 位置図（採取場所及び搬入経路を記載したもの）

オ 写真（採取場所や搬入予定土砂等）

※イ、ウ、エ及びオの添付を省略できる場合（条例第14条ただし書）

次のいずれかの場合に限る。（その他の場合は、添付が必要である。）

- (ア) 当該土砂等が公共事業により採取された土砂等である場合であって、安全基準に適合していることについて、あらかじめ知事の承認を受けたものであるとき。
※県外公共事業又は国土交通省が実施した公共事業は除く。
- (イ) 当該土砂等が、採石法及び砂利採取法の規定により認可された採取計画に係る採取場所から採取された土砂等であるとき。
 - ・当該許認可書の写しが添付されていること。
 - ・上記に加え、売渡証明書など、当該採取場所から採取された土砂等を譲渡したことを証する書面が添付されていること。（土砂量等、今回搬入予定の土砂であることの内容が記載されていること。）
- (ウ) 搬入しようとする土砂等が、県内の一時的たい積事業を行う場所（土砂等の採取場所が明確に区分されているものに限る。）から採取したものである場合であって、一時的たい積事業に係る搬入届に添付された採取元証明書、検査試料採取調書、計量証明書の写しが添付されているとき。
- (エ) その他土壌汚染のおそれがないと知事が認めたとき。

(6) 注意事項

土砂等搬入届出書の提出後に変更があった場合は、あらためて土砂等搬入届出書を提出すること。

土砂等搬入届出書 (記載例)

令和3年5月10日

大分県知事 殿

ア 届出者
住所 大分市〇〇1丁目1番1号
氏名 株式会社 大分〇〇
代表取締役 大分 太郎
(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)
電話番号 097(XXX)XXXX

特定事業区域に土砂等を搬入したいので、大分県土砂等のたい積行為の規制に関する条例第14条の規定により、下記のとおり届け出ます。

記

| | |
|----------------------------|--|
| 許可番号等 イ | 令和3年4月30日 指令環保第XXX号 |
| 特定事業区域の位置 ウ | 大分市〇×1-1、1-2、10-1、×〇1-1、3-1 |
| 土砂等の採取場所の所在地 エ | 別府市△△△1-1 |
| 土砂等を採取した者の住所、氏名及び電話番号 オ | 別府市〇〇1丁目1番1号 株式会社 別府〇〇 代表取締役 別府太郎 0977-XX-XXXX |
| 搬入する土砂等の量 カ | 4,000 m ³ |
| 土砂等の搬入期間 キ | 令和3年5月20日から令和3年5月30日まで |
| 土砂等の運搬事業者の住所、氏名及び電話番号 ク | 別府市〇〇1丁目1番1号 株式会社 別府〇〇 代表取締役 別府太郎 0977-XX-XXXX |

添付書類

- 土砂等採取元証明書(第7号様式)
- 安全基準適合証明書。ただし、大分県土砂等のたい積行為の規制に関する条例第14条各号のいずれかに該当する場合にあつては、この書類の添付を省略することができる。

【記入要領】

ア 届出者

特定事業の許可を受けた者の住所、氏名等を記載すること。

イ 許可番号等

許可指令書の許可年月日及び許可番号を記載すること。

ウ 特定事業区域の位置

許可指令書に記載された特定事業区域の位置を全て記載すること。

エ 土砂等の採取場所の所在地

地番までの記載は必要ないが、工事の場合は、工事名及び施行者名を記載すること。

オ 土砂等を採取した者の住所、氏名及び電話番号

土砂等採取元証明書（第7号様式：添付書類）の土砂等を採取した者（証明者）について記載する。

カ 土砂等の搬入予定量

当該採取場所からの全体搬入予定量を記載すること。

搬入予定量がこれまでの搬入量と合わせて許可に係る土砂等の量を超過しないことを確認すること。

キ 土砂等の搬入期間

搬入の開始予定日から終了予定日までを記載すること。

許可を受けた期間内であることを確認すること。

許可期間を超過する場合、変更許可申請が必要となる。

ク 土砂等の運搬事業者の住所、氏名及び電話番号

採取場所から特定事業場まで運搬する事業者等について全て記載すること。

土砂等採取元証明書 **(記載例)**

令和3年〇〇月〇〇日

大分県知事 殿

ア 採取者 住所 大分市〇〇1丁目1番1号
氏名 株式会社 大分〇〇
代表取締役 大分 太郎
(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)
電話番号 097(XXX)XXXX

下記のとおり土砂等を採取したことを証明する。

記

| | | |
|--|---|----------------------|
| 採取場所の所在地 イ | 別府市△△△1-1 | |
| 採取した土砂等が建設工事等により発生した場合にあつては、当該建設工事等の概要 ウ | 工事名 | |
| | 施工場所 | |
| | 発注者 | 住所 氏名 電話番号 () |
| | 工事施行期間 | |
| 採取した土砂等の量 エ | 4,000 m ³ | |
| 採取した土砂等の運搬事業者の住所、氏名及び電話番号 オ | 別府市〇〇1丁目1番1号 株式会社 別府〇〇 代表取締役 別府 太郎 0977-XX-XXXX | |

【記入要領】

添付書類 1 土砂等採取元証明書（第 7 号様式）

ア 採取者

採取場所において土砂等を実際に採取する者の住所、氏名等を記載すること。

イ 採取場所の所在地

できる限り地番まで記載すること。

ウ 採取した土砂等が建設工事等により発生した場合にあっては、当該建設工事等の概要

工事名、施工場所、発注者、工事施行期間を記載すること。

発生元が複数ある場合は、別葉に作成して添付すること。

エ 採取した土砂等の量

5,000 m³以内であること。

採取量が 5,000 m³を超える場合にあっては、5,000 m³ごとに、別途、土砂等採取元証明書の提出が必要となる。

オ 採取した土砂等の運搬事業者の住所、氏名及び電話番号

採取場所から特定事業場まで運搬する事業者等について全て記載すること。

添付書類 2 安全基準適合証明書（濃度計量証明書等）

計量証明事業者が概ね 3 ヶ月以内に発行したものであること。

安全基準に適合していることを確認すること。

検 査 試 料 採 取 調 書 **(記載例)**

年 月 日

大分県知事 殿

ア 採取者 住 所
氏 名
(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 ()

下記調書のとおり相違ありません。

記

| | | |
|---|---------|-------|
| 採取した試料の検査に係る計量証明書 の発行番号等 イ | 発行年月日 | 年 月 日 |
| | 発行番号 | |
| | 発行者 | |
| 検 体 区 分 ウ | 土砂等・浸透水 | |
| 採 取 年 月 日 エ | 年 月 日 | |
| 採 取 の 方 法 オ | | |

【記入要領】

添付書類 3 検査試料採取調書（第 2 号様式）

ア 採取者

土壤検査のための試料を採取した者の住所、氏名等を記載すること。

イ 採取した試料の検査に係る計量証明書の発行番号等

発行年月日、発行番号、発行者を記載し、採取した試料の計量証明事業者が発行した検査結果が特定できること。

発行年月日が概ね 3 ヶ月以内であること。

ウ 検体区分

「土砂等」「浸透水」のいずれかを○で囲むこと。

エ 採取年月日

検体を採取した年月日を記載すること。

オ 採取の方法

試料は原則として採取場所を等分した 5 地点から採取された土砂等を等量混合すること。
できる限り検体採取状況を撮影した写真も添付すること。

※ 土壤検査ごと（5,000 m³ごと）に作成すること。

※ 当該検査の結果を証明する書面

試料ごとに計量証明事業者が発行した濃度計量証明書等の添付が必要。

添付書類 4 位置図（採取場所及び搬入経路を記載したもの）

縮尺 5 万分の 1 以上の地図で採取場所、特定事業場の位置、道路、地勢等周辺の状況が判別できるものであること。

添付書類 5 写真（採取場所や搬入予定土砂等）

採取場所や搬入予定土砂等の全体が分かるような写真を添付すること。